

令和8年度 避難所開設・運営マニュアル及び訓練手引き作成支援業務

仕様書

1 目的

頻発・激甚化する豪雨等による風水害や、南海トラフ巨大地震など大規模災害時には、府中市職員の限られたマンパワーでは、避難所の開設・運営が困難となることが想定される。

そのため本業務では、本市がこれまで5箇所の避難所で作成した避難所開設・運営マニュアル（以下、「マニュアル」という。）を基に、本市の14箇所の避難所でも使用できるよう、汎用性が高く、簡潔なマニュアルを作成する。

また、作成したマニュアルを基に自主防災組織が主体となって、避難所開設・運営訓練を実施できるよう避難所開設・運営訓練手引き（以下、「訓練手引き」という。）も併せて作成する。

2 業務内容

(1) 事前協議

ア スケジュール及び訓練概要案の作成

受託者は委託業務全体を包含するスケジュールを契約締結後速やかに立案し、委託者の承認を受けること。

イ 打合せ

マニュアル及び訓練手引きの作成にあたっては、打合せ（オンラインを含む。）を実施すること。その他、業務を円滑に実施するために、適宜委託者と電話、メール等で連絡をとること。

(2) マニュアル及び訓練手引きの素案作成

ア マニュアルの素案作成

(ア) これまで本市の5箇所の避難所で作成したマニュアルを基に、本市の14箇所の避難所でも使用できるよう災害時、迅速に避難所を開設・運営できるよう簡略化し、汎用性が高いマニュアル並びにそのマニュアルの解説書の2種類を作成すること。

(イ) マニュアルは、避難所の開設及び避難所運営で必要となる様式類や業務をする上で参考になる避難所運営のポイントをまとめた資料も作成すること。

(ウ) マニュアル作成にあたっては、内閣府（防災担当）「避難所運営ガイドライン」などを参照し、特に避難所運営に女性の視点も入れ込むとともに、新型コロナウイルスをはじめとした感染症への対策についても記載すること。

イ 訓練手引きの素案作成

(ア) 訓練手引きは、自主防災組織が主体となり、マニュアルに基づいた避難所開設・運営訓練を企画及び実施できるように作成すること。

(イ) 訓練手引きは広島県健康危機管理課「避難所開設・運営訓練の手引き」を基に、住民が避難所開設・運営訓練を自ら企画し、円滑に実施できるように、必要となる訓練の準備や実施の流れを作成すること。

(3) マニュアル及び訓練手引きの修正

委託者が地域の代表者にマニュアル及び訓練手引きの素案に対して聴取した意見を基に修正すること。

3 成果品

(1) 電子媒体（Microsoft Windows で表示可能なもの）で成果物として作成する。

ア マニュアル

イ 訓練手引き

(2) 紙媒体

ア マニュアル

イ 訓練手引き

4 委託期間

契約締結日から令和8年11月30日までとする。

5 その他（受託者の要件）

- (1) 過去3年以内に広島県内自治体で同等の避難所開設・運営マニュアル作成に関する業務を実施した実績があること。
- (2) 府中市「令和7年・令和8年・令和9年度物品競争入札参加資格者一覧」の登録業者であること。